

別紙 1

1 環境保全活動に関する方針等

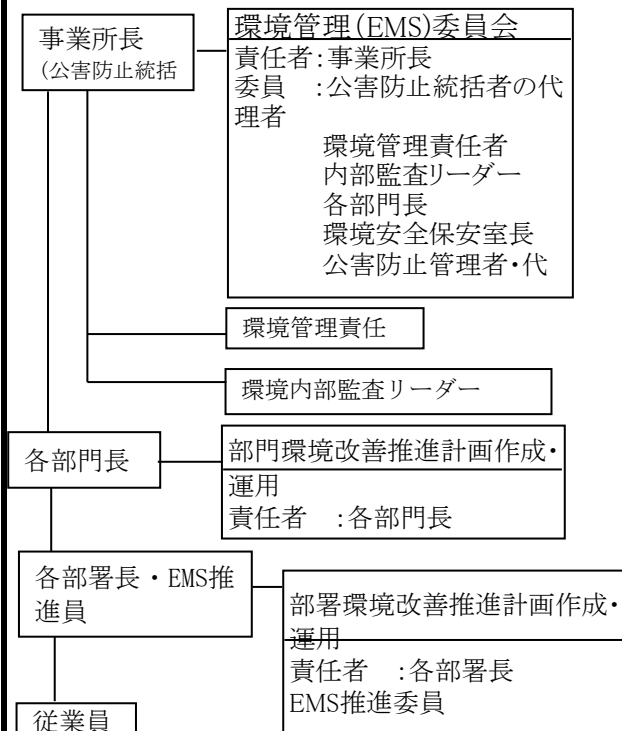
1-1 環境保全活動に関する方針

【添付資料 1】 のとおり

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1-2 環境保全活動に関する組織体制

以下の組織体制で推進している



(注) EMS とは環境マネジメントシステムの略で環境管理を意

【添付資料1】

AGC関西工場高砂事業所環境方針

基本方針

持続可能な社会の実現に貢献しよう。









行動指針

1. 法令・条例・協定に基づく規制・基準を順守します。
2. 環境リスクの低減を図り、環境汚染・環境事故の予防を推進します。
3. 環境負荷低減に取り組み、環境保護に努めます。
4. 環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
5. 十分な教育と訓練を実施し、SDGs マインド向上に努めます。
6. 工場環境方針と環境管理実施状況は、必要に応じて公表します。

2021年1月1日
AGC株式会社関西工場
工場長

別紙 2

2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
<p>エネルギー対策(地球温暖化対策)</p>  	<p>・2020年度工場CO₂排出量実績関し、NO.2溶融炉は常時稼働していたが、NO.4溶融炉は11月下旬から次年度の3月末まで大規模保全工事を行っており、稼働休止時期があったため前年に比べて減少。</p>	<p>・継続して、工場全体の「照明、空調機器及び生産電力の削減」に注力。 ・NO.4溶融炉の保全工事によって、エネルギー効率化が見込まれる。</p>
<p>廃棄物の対策</p>  	<p>・継続的に廃プラと可燃物の分別を継続・徹底して行うことで、可燃物の廃棄量を削減出来た。 ・PCB廃棄物の処分が完了し、場内保管品はゼロとなった。</p>	<p>・排出量削減として「有価物分別向上活動」を継続。</p>
<p>環境事故予防処置の対策</p> 	<p>・環境リスクアセスメントの考え方を取り入れて、作業・施設等に係る環境事故予防処置を継続的に実施。 ・排水関係の未然防止活動を継続実施。 ・製造関係の場内従業員に対して、排水に関する教育を実施。</p>	<p>・「重大リスク」を優先した予防対策の推進。 ・排水口での管理を強化。 ・管理職向けに教育を実施。</p>
<p>化学物質の対策</p>  	<p>・化学物質の掲示を含めた保管状況について、各部署再点検の実施により、維持管理継続。</p>	<p>・改正水濁法(2012/6)施行後の該当施設管理を継続。 ・次回のEMS内部監査での重点確認項目とする。</p>
<p>ISO14001の運用管理</p> 	<p>・2020年9月の更新審査は問題なく認証され、現在継続して運用している。</p>	<p>・次回2022年5月に更新審査の予定。</p>